



## 各学年トピック

昨日は湿気が多く、気温が高い一日でした。週間天気予報を見ると、来週あたり、梅雨入り?と思わせる予報になっていますが、これからジメジメした日が多くなるのは間違いありません。気持ちが減入りがちになる季節ですが、そんな中でも、校舎内では、気持ちのよいあいさつをする子どもたちがいます。清々しい声であいさつをする生徒、「にこっ」と笑顔をそえてあいさつをする生徒、とても自然に会釈をする生徒、校内では、こんな生徒と出会うことができます。

あいさつを交わす……一瞬のできごとですが、相手に元気を与えたり、元気をもらったりできる、魔法のコミュニケーションツールです。中学生だから……教職員だから……ということなく、子どもも大人も自然とあいさつが交わされる校内空間を、これからも大切にしていきたいと思えます。

### <各学年トピック>



写真は1年生の活動の様子です。



### 【1年生(防災学習)】

1年生は防災学習の一環として、浅江中学校区の指定緊急避難場所・指定避難場所を巡るウォークラリーを実施しました。避難場所を巡る道中で、見つけた危険な場所を写真に収めたり、各避難場所で地域の方が出題する防災クイズに回答したりしました。生徒たちは、楽しそうに活動に取り組んでいました。迷った時に地図を広げ班で協力する姿や、地域の方々に元気に挨拶する姿を多く見ることができました。ウォークラリーから帰ってきた後は、写真に収めた危険な場所をまとめたり、新聞を作成したりと1年生にとって大忙しな1日となりましたが、皆、よく頑張りました。



### 【2・3年生(E-connect:イーコネクト)】

総合的な学習の時間に、2・3年生合同で学習に取り組んでいます。社会問題を解決するための活動を通して、主体的に社会に参画する能力や態度を涵養し、将来の社会的・職業的自立に向けて必要な力を身につけることを目的とした未来志向のキャリア教育です。

6月6日には、カンコーマナボネクト キャリア教育コーディネーター 三ヶ田浩二様と東京大学教育学部4年生 永田耕作様を講師としてお招きし、『社会が変わる 学びが変わる』という演題でスペシャル対談が行われました。生徒からは「AIと共生していくためにはどうしたらよいか」「生きていく上で算数は必要だけど、数学も必要なのか」など、多くの質問があり、有意義な時間でした。

今後は、

- 社会問題を解決する新たなビジネスモデルの企画を考える「企業ゼミ」
- 社会インフラに関係し、社会に必要不可欠な仕事を実際に体験する「体験ゼミ」
- 企業とタイアップし、企業が抱える課題を解決するアイデアを提案する「解決ゼミ」

の3つのグループに分かれて学習をすすめていきます。